

2019年4月入学生用 教職課程説明資料

(工学研究科・芸術研究科)

1. 免許状の種類及び教科

専攻	免許状の種類及び教科
機械工学専攻 建設システム開発工学専攻 宇宙システム工学専攻	高等学校教諭専修免許状（工業）
応用情報学専攻	高等学校教諭専修免許状（情報）
	高等学校教諭専修免許状（工業）
応用化学専攻 応用微生物工学専攻 応用生命科学専攻	高等学校教諭専修免許状（理科）
	中学校教諭専修免許状（理科）
	高等学校教諭専修免許状（美術）
美術専攻 デザイン専攻	中学校教諭専修免許状（美術）

2. 免許状取得資格

(1) 基礎資格と最低修得単位数

- ・修士の学位を有すること。
- ・高等学校または中学校一種免許状(同一校種・同一教科)を取得していること。
- ・教員免許状取得に必要な単位を修得すること。

免許状の種類	基礎資格	本学における最低修得単位数		
		教育の基礎的理解 に関する科目	教科及び教科の指 導法に関する科目	文部省令で定める 科目
高等学校教諭専修免許状 (工業・情報・理科・美術)	修士の学 位を有す ること	—	24	—
中学校教諭一種免許状 (理科・美術)	修士の学 位を有す ること	—	24	—

※教育職員免許法の最低修得単位計83単位のうち、59単位は一種免許状取得時に修得ずみであるので、
 $83 - 59 = 24$ 単位が専修免許状の取得のために大学院で修得が必要な単位数となる。本大学院ではその
 24単位を「教科及び教科の指導法に関する科目」で取得する。

(3) 大学が独自に設定する科目

★應用情報学専攻 「工業」

(3) 大学が独自に設定する科目

★應用情報学專攻 「情報」

(3) 大学が独自に設定する科目

★機械工学専攻 「工業」

(3) 大学が独自に設定する科目

★建設システム開発工学専攻
「工業」

科目区分	最低修得単位数	授業科目	単位数	備考
教科及び教科の指導法に関する科目	選択科目から24単位選択必修	構造力学特論第一 構造力学特論第二 構造物基礎工学 鋼構造特論 防災工学特論 構造材料システム工学 構法生産工学 水工施設管理工学 水環境解析工学 建築史・意匠特論 設計計画特論 都市システム論 環境設備工学特論第一 環境設備工学特論第二 建築設計計画演習 建築設備設計特論 建築設備設計演習 計算機特論第一 計算機特論第二	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 4 2 2 2 2 2	

(3) 大学が独自に設定する科目

★宇宙航空システム工学専攻 「工業」

(3) 大学が独自に設定する科目

★応用化学専攻
「理科」

科目区分	最低修得単位数	授業科目	単位数	備考
教科及び教科の指導法に関する科目	選択科目から24単位選択必修	応用無機化学特論 I	2	
		応用無機化学特論 II	2	
		応用無機化学実験	2	
		応用有機化学特論 I	2	
		応用有機化学特論 II	2	
		応用有機化学実験	2	
		機能性高分子化学特論 I	2	
		機能性高分子化学特論 II	2	
		機能性高分子化学実験	2	
		化学反応工学特論 I	2	
		化学反応工学特論 II	2	
		化学反応工学実験	2	
		化学環境工学特論	2	
		工業分析化学特論	2	
		環境分析化学実験	2	
		機器分析実験	2	

(3) 大学が独自に設定する科目

★応用微生物工学専攻
「理科」

※ ○印の付いた授業科目は、免許取得上の必修科目である。

科目区分	最低修得単位数	授業科目	単位数	備考
教科及び教科の指導法に関する科目	必修科目 2単位 選択科目 から22単位 選択必修	応用微生物学特論 発酵化学特論 応用微生物学研究実験 生物化学特論 蛋白質化学特論 生物化学研究実験 生物資源環境工学特論 応用微生物工学特論 生物資源環境工学研究実験 食品生物科学特論 食品製造工学特論 食品生物科学研究実験 遺伝学特論 応用微生物遺伝学特論 微生物遺伝学研究実験 ○ 機器分析実験 有機化学反応論 天然物有機化学 特別講義I □(分子生物学) 特別講義II □(生物機能利用工学) 特別講義III □(プロセス工学) 特別講義IV □(生物物理学)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1	

(3) 大学が独自に設定する科目

★応用生命科学専攻
「理科」

※ ○印の付いた授業科目は、免許取得上の必修科目である。

科目区分	最低修得単位数	授業科目	単位数	備考
教科及び教科の指導法に関する科目	必修科目 2単位 選択科目 から22単位選択必修	生命情報科学特論 I 生命情報科学特論 II 生命情報科学研究実験 医用生体工学特論 I 医用生体工学特論 II 医用生体工学研究実験 細胞工学特論 I 細胞工学特論 II 細胞工学研究実験 生命環境科学特論 I 生命環境科学特論 II 生命環境科学研究実験 ○ 機器分析実験 特別講義 I (分子細胞生物学特論) 特別講義 II (構造生物学) 特別講義 III (先端医療・健康科学特論) 特別講義 IV (遺伝情報応用工学) 特別講義 V (環境バイオテクノロジー概論) 特別講義 VI (先端生命科学)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1	

(3) 大学が独自に設定する科目

★美術専攻
「美術」

※ ○印の付いた授業科目は、免許取得上の必修科目である。

(3) 大学が独自に設定する科目

★デザイン専攻
「美術」

科目区分	最低修得単位数	授業科目	単位数	備考
教科及び教科の指導法に関する科目	選択科目から24単位選択必修	プロダクトデザイン特別演習 スペースデザイン特別演習 グラフィックデザイン特別演習 インフォメーションデザイン特別演習 写真映像表現特別演習 マンガ表現特別演習 美学・芸術学特論 デザイン・マネジメント特論 デザインストラテジー特論 デザイン史特論 デザインプロセス論演習	4 4 4 4 4 4 2 2 2 2 2	